

平成24年度 古市小学校 第5学年「言語・数理運用科」シラバス

【学習の目標】

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育成します。

【学習する主な内容】

	単元名	主な学習内容
5	・標識の秘密を探ろう	・複数の標識から情報を読み取り、製作者の意図を考え、それをもとに標識を考え表現する。
6	・アストラムラインで楽しもう	・運賃表、時刻表などの情報を読み取り、お出かけプランを考え、言葉や数を用いて表現する。
7	・ザ・広島ブランド	・「ザ・広島ブランド」のちらしやパンフレットを読み取り、取り組みの意味を考え、新聞記事やカルタに表現する。
9	・インターネットで検索したら	・インターネットの疑似サイトからサイト製作者の意図を読み取り、インターネットの使い方をまん画にまとめる。
10	・お好み焼きの材料を買いに行こう	・広告から情報を読み取ったり、製作者の意図を考えたりして、材料を買う計算を行い、自分で広告を作る。
11	・未来の給食を考えよう	・給食に関する年表をもとに、年代ごとの特色ある献立を並び替えることを通して給食について考え、未来の給食を考える。
12		
1	・広島路面電車	・写真やグラフなどの資料から情報を取り出し、路面電車が再評価されている理由を考え、パンフレットに表現する。
2		

【保護者の方へ】

児童が成長していく上で、「自分で課題を見つけ、自分で学び、自分で考え、判断し、行動する力」が必要になってきます。この力を付けるために「言語・数理運用科」では、身の回りの題材をもとにした資料から必要な情報を取り出して、自分の考えをもち、考えたことを表現していきます。各教科で学習したことを生かして、「情報を取り出す力」「考える力」「表現する力」を身に付けることをねらった教科です。

